

2026 年 10 月 27 日

各 位

ソアー、有機 EL 製造ラインを刷新し、 自動化・デジタル化による安定供給体制を強化 ～人手不足や需要変動などのリスクに対応した生産体制を構築～

サクサグループで有機ELデバイス、開発・製造受託サービスを提供する株式会社ソアー（以下、ソアー）は、有機EL製造ラインを刷新し、自動化・省力化とデジタル技術を取り入れた製造ラインを構築しました。



構築した自動化ラインの 3D 画像

本ラインでは、インデックステーブルの活用や工程設計の見直しにより、作業負荷の大幅な軽減と製造現場の省力化を実現しました。これにより、人手不足への対応に加え、需要変動や急な納期変更にも柔軟に対応できる体制を整え、事業継続力の強化（BCP）を図っています。また、ライン構造を見直して省スペース化を図り、生産エリアの有効活用も推進しました。

さらに、生産設備とクラウドを連携し、製造データのリアルタイム収集・一元管理を実現しました。厳格なトレーサビリティの確保やデータ集計業務の効率化により、迅速な対応を可能にし、お客様への安定提供と品質向上につなげています。

ソアーは、今回導入したラインを含めて年内に計2ラインの導入を目指すとともに、製造ラインの自動化やデジタル化を推進し、高品質かつ安定した生産体制の構築を通じて、お客様のものづくりを支えてまいります。

＜主な導入効果＞

項目	導入効果
人手不足への対応	大幅な自動化・省力化による作業負荷軽減と労働力不足のリスク低減 →自動化推進による作業人員の最適配置と安定稼働の実現
生産・需要変動への 即応（BCP）	需要変動・急な増減産に柔軟に追従できる供給体制の確立 →生産能力向上により安定した生産体制を実現
生産スペースの最適化	ライン構造のコンパクト化・省スペース化 →効率的なレイアウトによる工場内エリアの有効活用を実現
クラウド連携による デジタル化	製造工程データのリアルタイム共有・一元管理 →厳格なトレーサビリティの強化、データ集計の自動化などにより迅速な対応を実現

【会社概要】

社 名：株式会社ソアー（SOAR CORPORATION）
 代 表 者：代表取締役会長 社長執行役員 八巻 雅敏
 設 立：2022年1月14日
 所 在 地：〒992-1128 山形県米沢市八幡原四丁目3146-7
 事業内容：開発・製造受託サービス（ODM/EMS）の提供ならびに
 有機ELデバイス（ディスプレイ/特殊光源等）の開発・製造・販売
 認証取得：ISO 9001 / ISO 14001 / ISO 13485
<https://www.soar-tech.co.jp/>

社 名：サクサ株式会社
 代 表 者：代表取締役 社長執行役員 齋藤 政利
 設 立：2004年2月2日
 所 在 地：〒108-8050 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル
 事業内容：IT機器・通信ネットワーク、AI、IoT、クラウドサービスなどの商品・サービス・サポートの提供
<https://www.saxa.co.jp/>

プレスリリースの情報・仕様は、発表日時点のものです。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社ソアー デバイス/EMS 事業推進室：倉（くら）、高世（たかせ）、會田（あいた）TEL：0238-28-7825

＜報道機関からのお問い合わせ先＞

サクサ株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション G：清水（しみず）、中坪（なかつぼ）TEL：03-5791-5586